

平成２４年度コミュニティバス利用状況

１．利用状況の推移

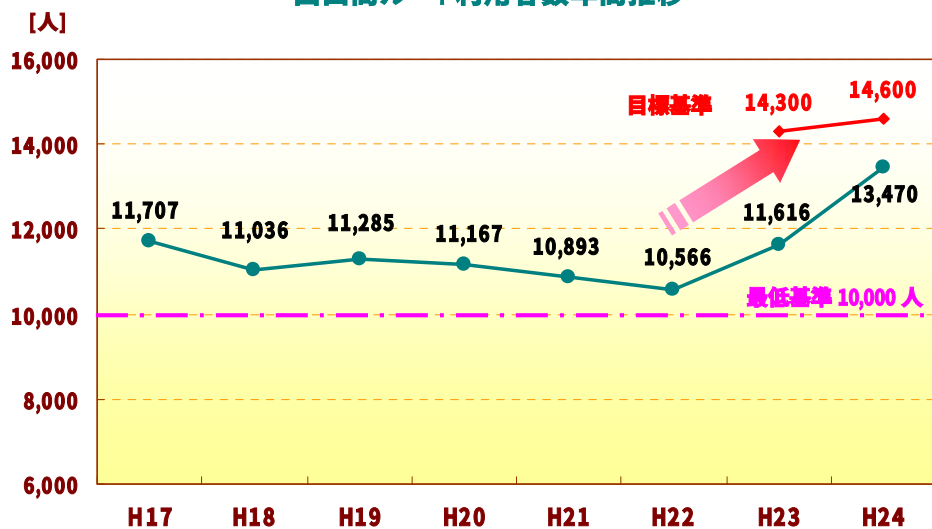
平成 17 年度から平成 24 年度までの町コミュニティバスの利用状況の推移を以下に示す。

※年度による比較のため、平成 24 年度は H24.3～H25.2 までの 1 年間データで集計※

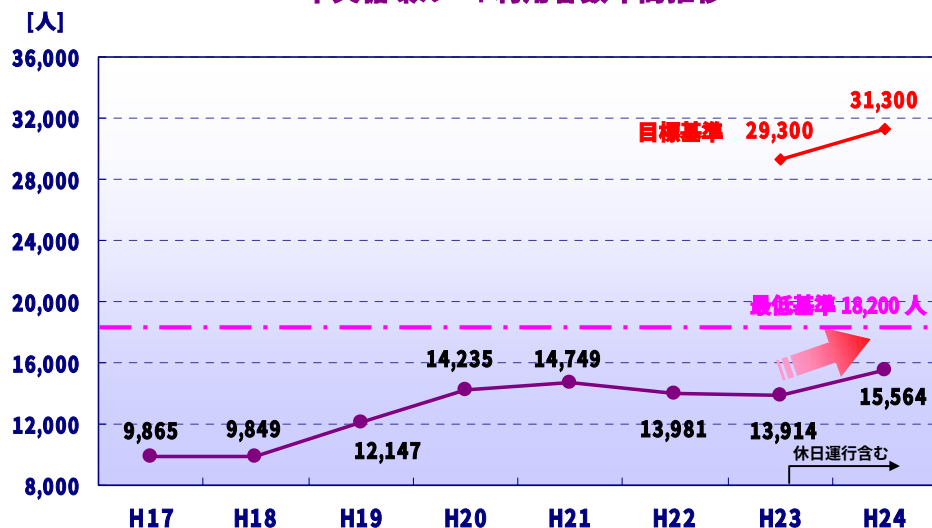
■コミュニティバス利用状況の推移 (平成17年度～平成24年度)

利用客数 (人)	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
西山間ルート	11,707	11,036	11,285	11,167	10,893	10,566	11,616	13,470
中央循環ルート	9,865	9,849	12,147	14,235	14,749	13,981	13,914	15,564
合計	21,572	20,885	23,432	25,402	25,642	24,547	25,530	29,034

西山間ルート利用客数年間推移



中央循環ルート利用客数年間推移



- ・西山間ルートの利用者は、平成 23 年度以降増加傾向にあり、H24 年度は過去最高の利用者数となっている。
- ・中央循環ルートの利用者は、近年、減少傾向にあったが、H24 年度は過去最高の利用者数となっている。
- ・西山間ルートの利用者数は、目標基準に概ね近づいているが、中央循環ルートについては、最低基準も満足していない状況にある。

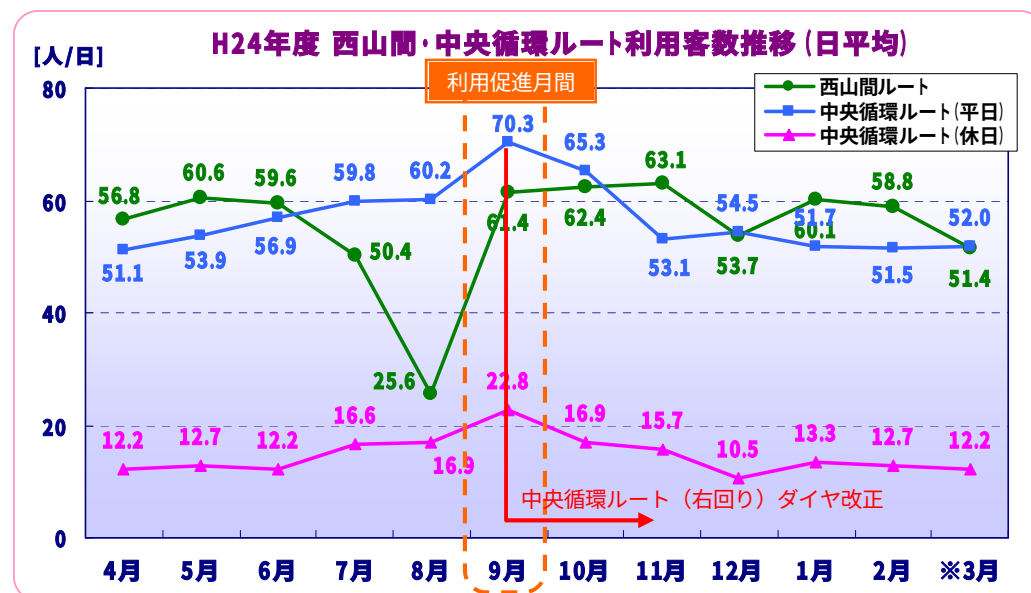
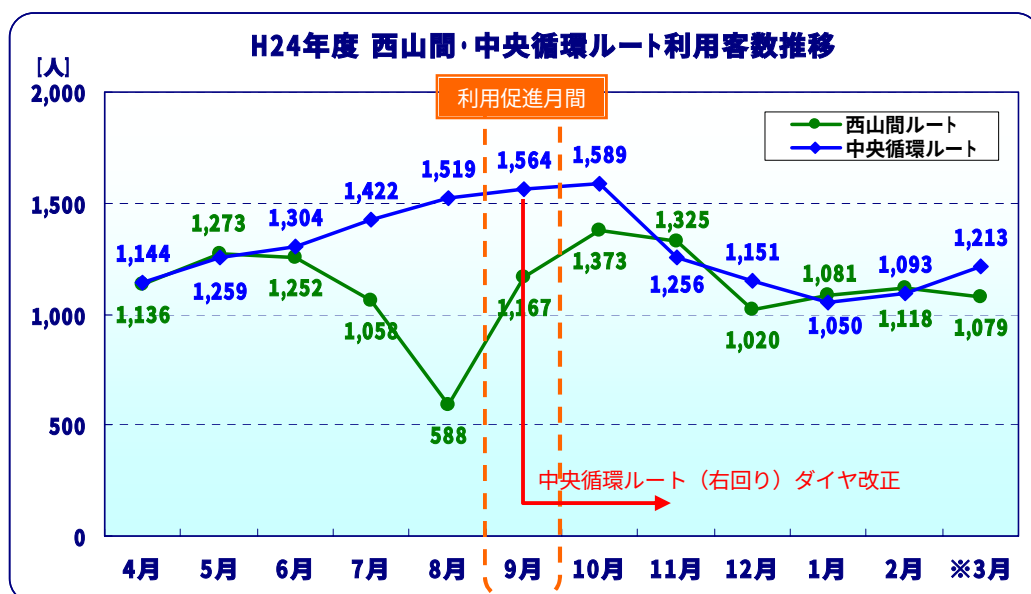
2. 月別利用客数の推移

平成 24 年度の月別利用客数の推移を以下に示す。

※3 月分は未集計のため、平成 24 年 3 月のデータを使用※

■月別利用客数の推移

利用客数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	※3月
月計	運行日数	20	21	21	21	23	19	22	21	19	18	19	21
	西山間ルート	1,136	1,273	1,252	1,058	588	1,167	1,373	1,325	1,020	1,081	1,118	1,079
	中央循環ルート	1,144	1,259	1,304	1,422	1,519	1,564	1,589	1,256	1,151	1,050	1,093	1,213
	合計	2,280	2,532	2,556	2,480	2,107	2,731	2,962	2,581	2,171	2,131	2,211	2,292
日平均	西山間ルート	56.8	60.6	59.6	50.4	25.6	61.4	62.4	63.1	53.7	60.1	58.8	51.4
	中央循環ルート(平日)	51.1	53.9	56.9	59.8	60.2	70.3	65.3	53.1	54.5	51.7	51.5	52.0
	中央循環ルート(休日)	12.2	12.7	12.2	16.6	16.9	22.8	16.9	15.7	10.5	13.3	12.7	12.2



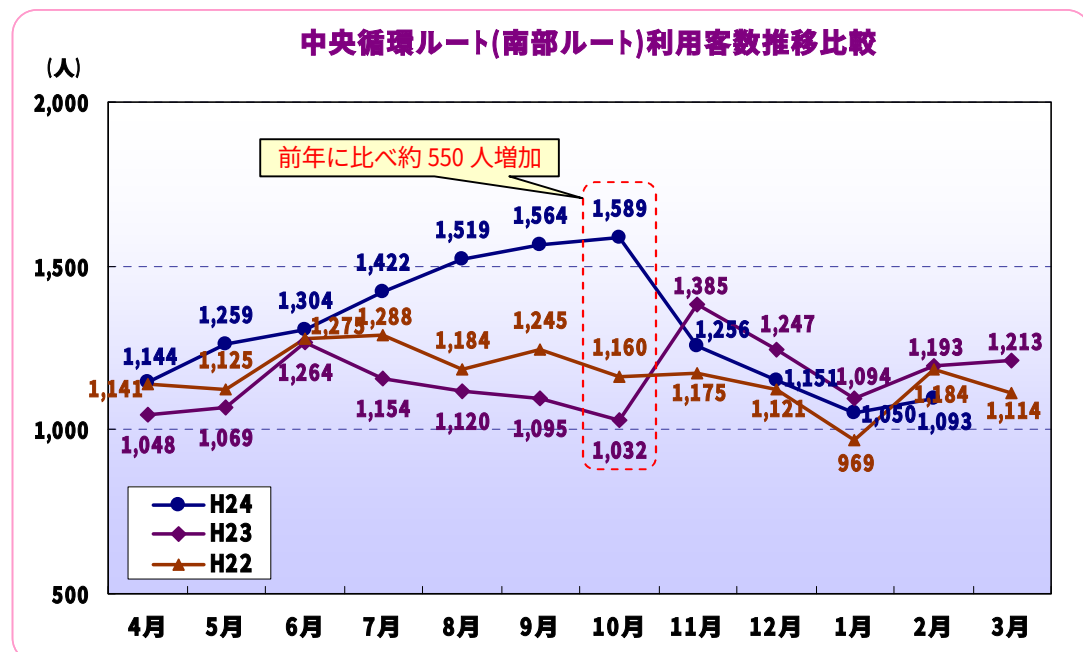
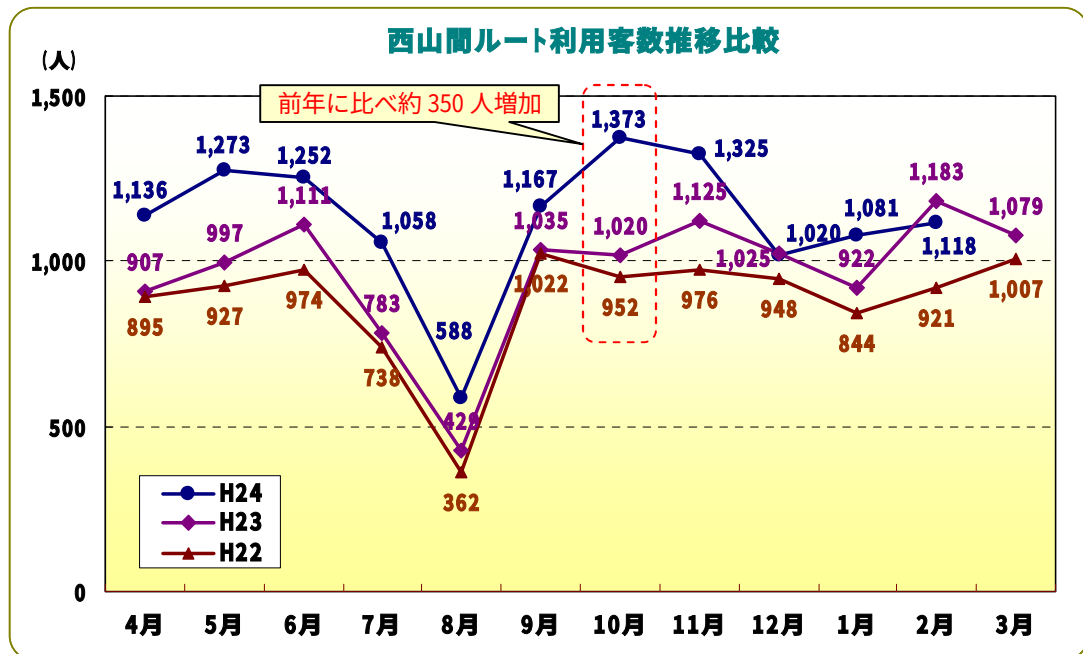
- ・西山間ルートは約 1,100 人/月 (平均)、中央循環ルートは約 1,300 人/月 (平均) の利用があり、10 月の利用が両ルートとも最大となっている。
- ・両ルートとも 11 月以降の利用客数が大幅に減少しており、気温の低下に伴い、利用者の外出機会が減少したものと想定される。
- ・中央循環ルートでは、右回りのダイヤ改正や利用促進月間 (9 月) に実施した無料乗車日やイベント等の開催の効果もあり、9 月と 10 月で利用客数が増加している。

3. 月別利用状況の年度比較

月別利用状況について平成 22 年度～平成 24 年度までの年度別利用状況比較を以下に示す。

■コミュニティバス利用状況の推移 (平成22年度・23年度・24年度比較)

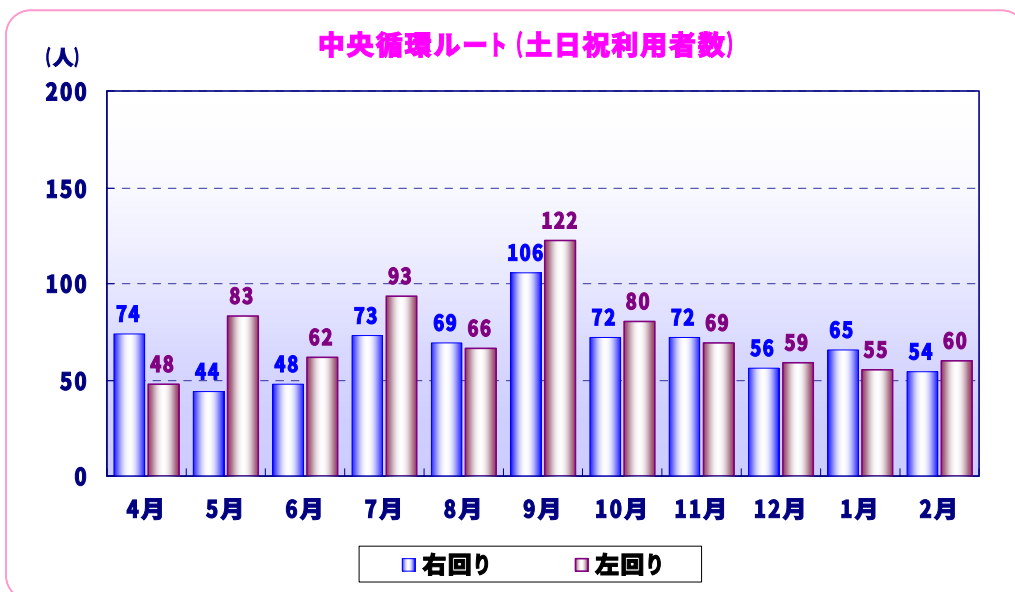
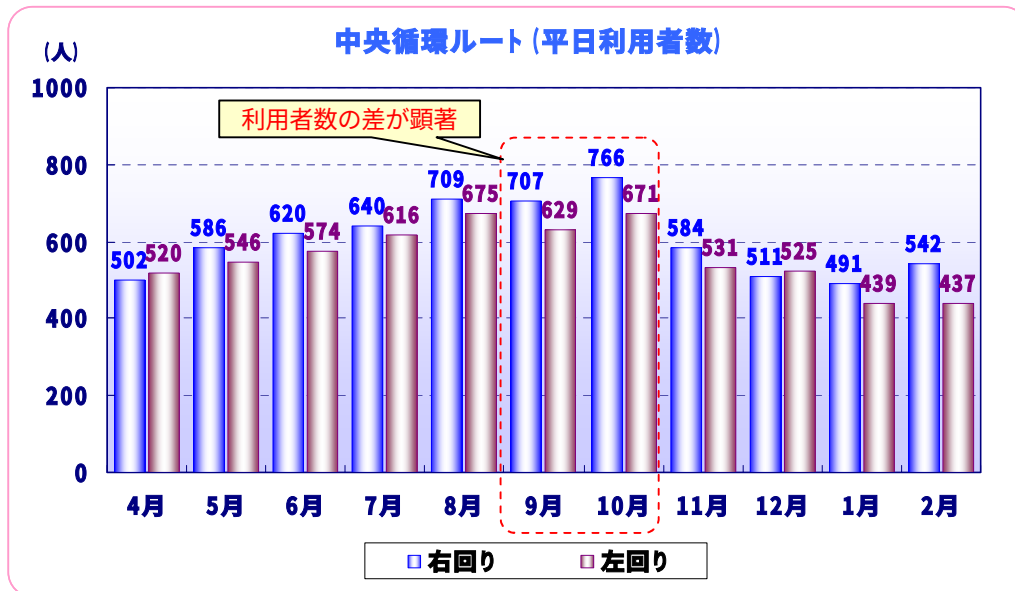
利用客数(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
西山間ルート(24年度)	1,136	1,273	1,252	1,058	588	1,167	1,373	1,325	1,020	1,081	1,118	
西山間ルート(23年度)	907	997	1,111	783	429	1,035	1,020	1,125	1,025	922	1,183	1,079
西山間ルート(22年度)	895	927	974	738	362	1,022	952	976	948	844	921	1,007
中央循環ルート(24年度)	1,144	1,259	1,304	1,422	1,519	1,564	1,589	1,256	1,151	1,050	1,093	
南部⇒中央循環ルート(23年度)	1,048	1,069	1,264	1,154	1,120	1,095	1,032	1,385	1,247	1,094	1,193	1,213
南部ルート(22年度)	1,141	1,125	1,275	1,288	1,184	1,245	1,160	1,175	1,121	969	1,184	1,114



- ・西山間ルートは、平成 22 年度及び 23 年度に比べ各月ともに利用客数が増加しており、10 月は前年に比べ約 350 人の利用者増加となっている。
- ・中央循環ルートでも同様に、各月ともに利用客数が増加しており、10 月は前年に比べ約 550 人の利用者増加となっている。

4. 中央循環ルートの利用状況

平成 24 年度（平成 25 年 2 月まで）における中央循環ルートの右回り・左回りの利用状況を以下に示す。



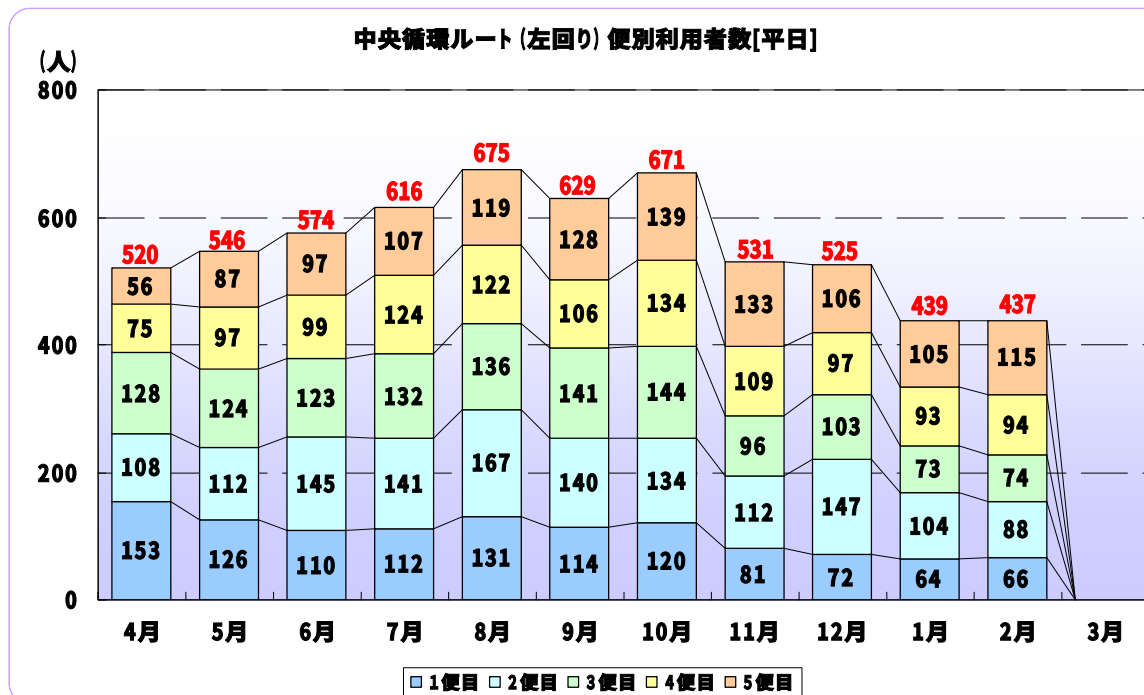
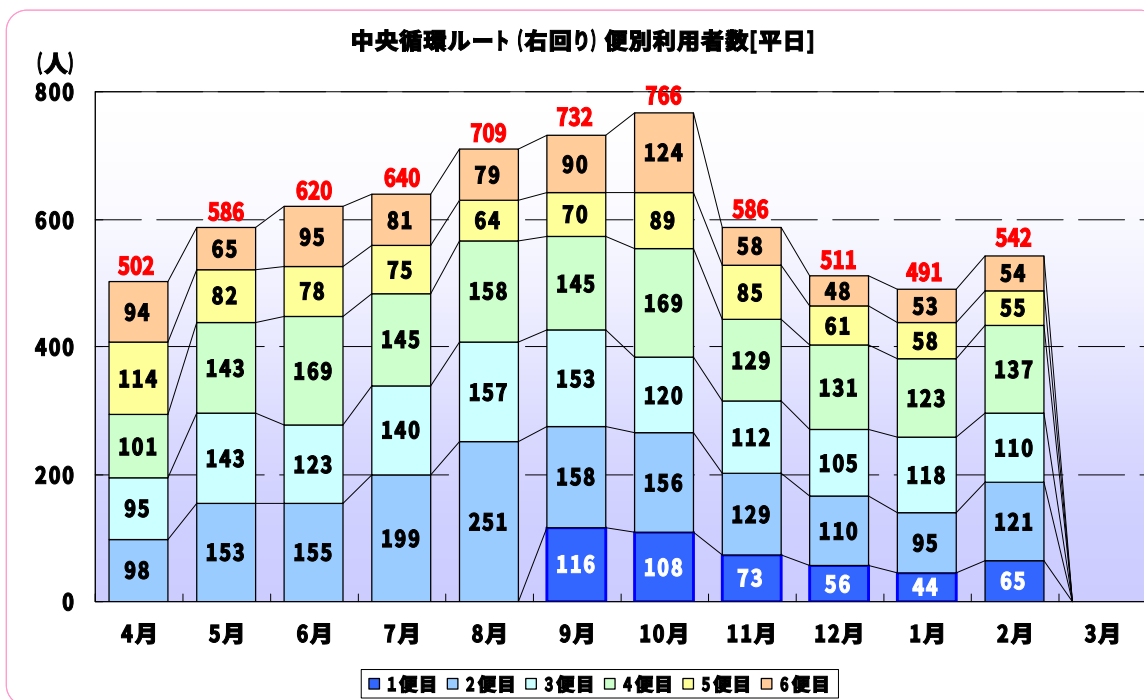
- ・平日の利用者数は、左回りに比べ、右回りが若干多い。特に、ダイヤ改正直後の 9 月及び 10 月は利用者数の差が顕著に現れている。
- ・休日の利用者数は、右回りと左回りで大きな差がない状況である。

5. 便数別の利用状況

平成 24 年度（12 月まで）における便数別の利用状況を以下に示す。

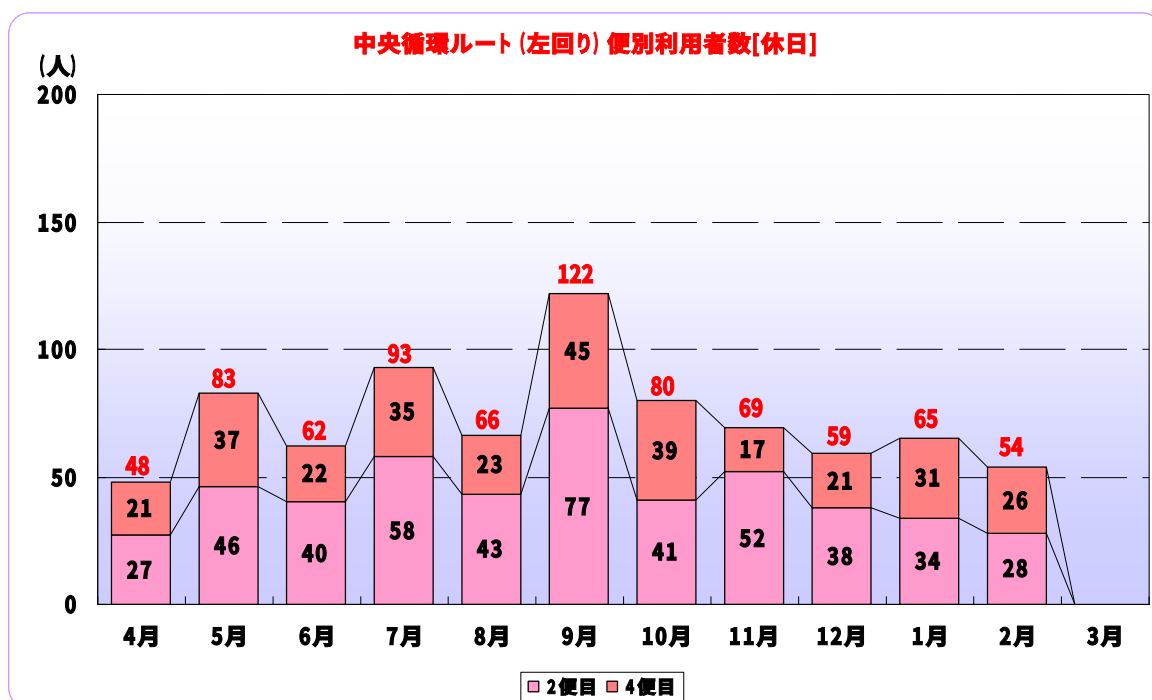
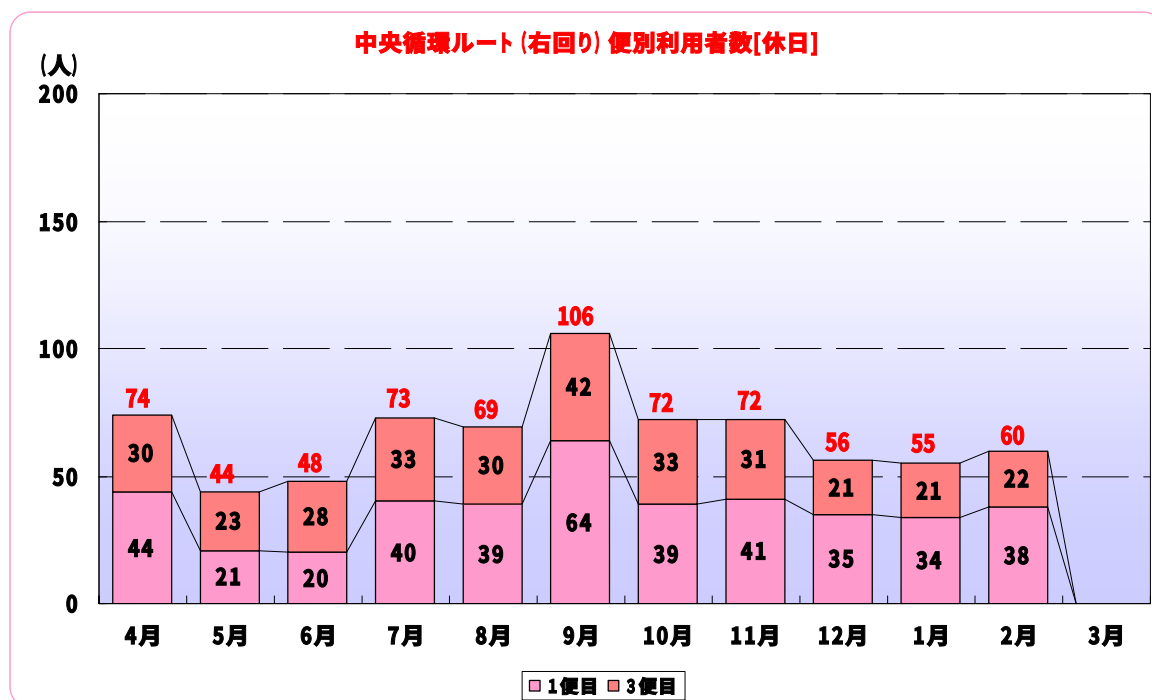
※中央循環ルートは 9 月のダイヤ改正後を基準にした便数表示※

（1）中央循環ルート（平日）



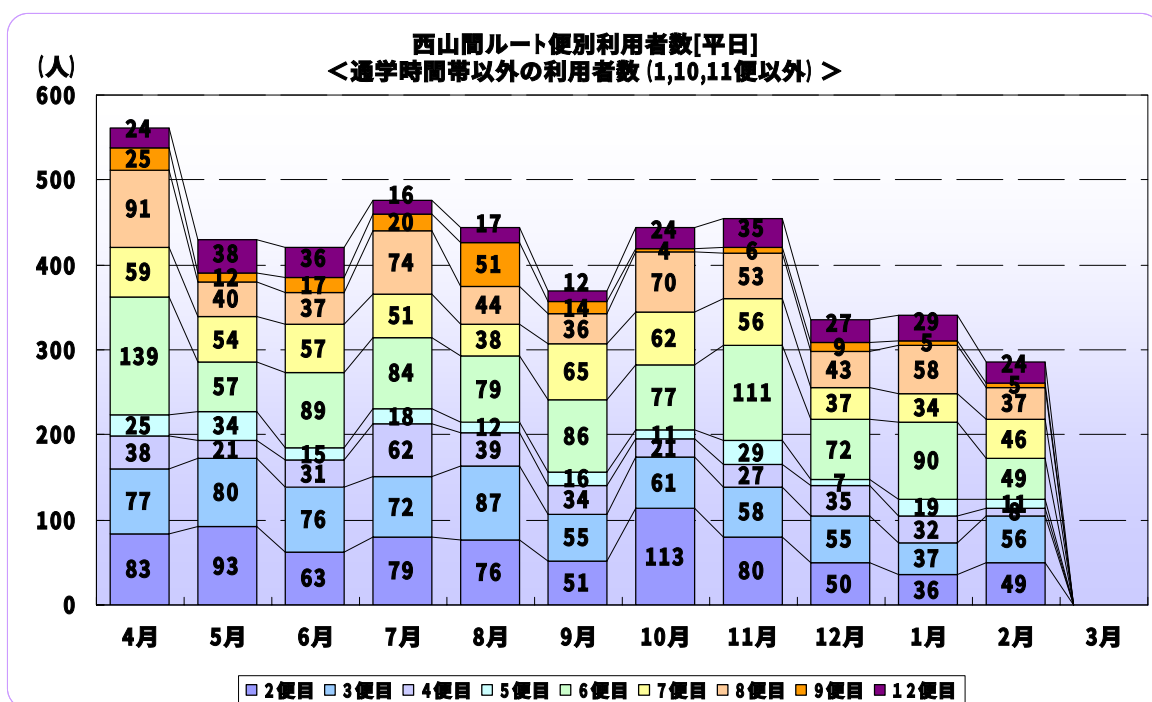
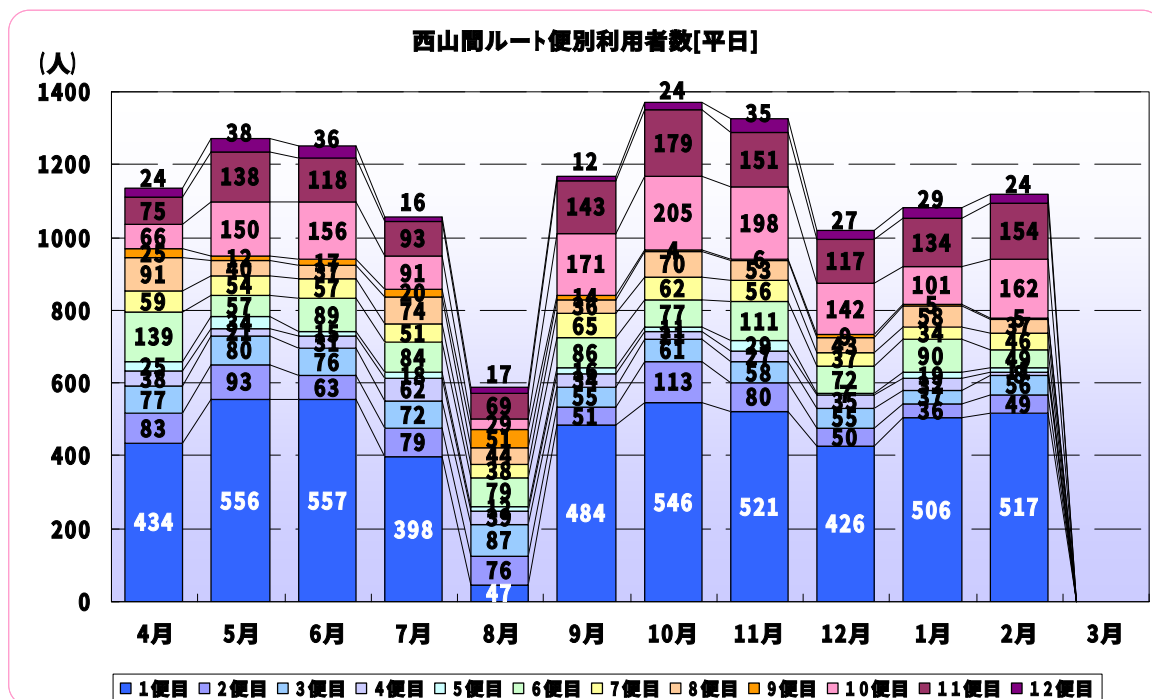
- ・中央循環ルートの平日は、右回り、左回りともに各便 100 人/月以上が利用されている状況にある。
- ・右回りのダイヤ改正を実施した 9 月以降の第 1 便は、平均 88 人/月の利用者数があり、2 便目の利用者数が 5 月・6 月と同程度であることを考えると、ダイヤ改正により利用客数が増加したといえる。

(2) 中央循環ルート (休日)



- ・右回り、左回りともに午前便の1便目及び2便目の利用客数が多くなっている。
- ・利用促進月間として無料乗車を2日間実施(休日)した9月の利用客数が右回り、左回りともに多くなっており、実施効果が現れている。
- ・ただし、10月以降は8月以前と同様の傾向のため、利用客数増加までには至っていない。

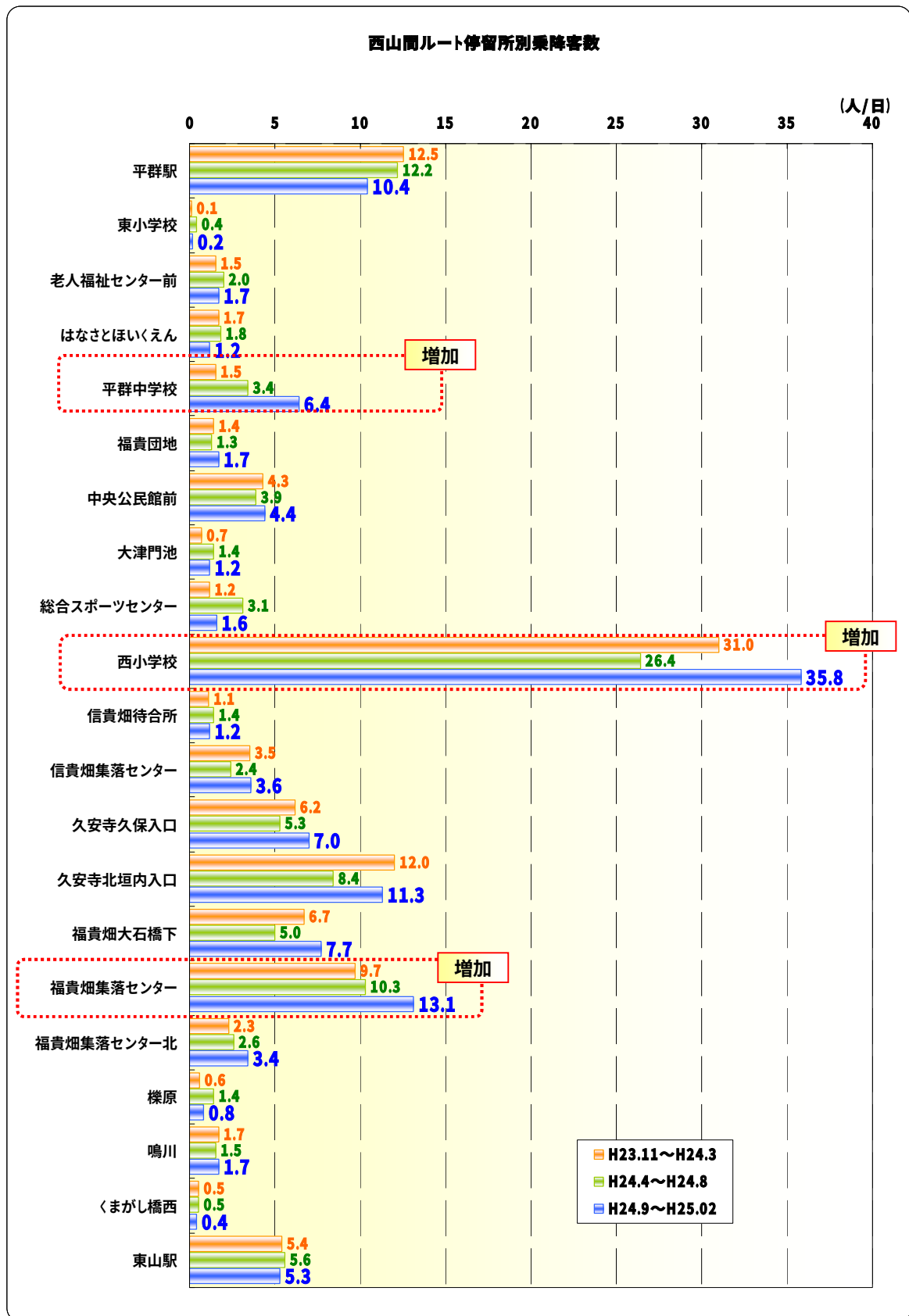
(3) 西山間ルート



- ・西山間ルートは、西小学校への通学に利用されているため、1便目の利用が非常に多くなっている。
- ・次いで、10便目及び11便目の利用が多く、西小学校の帰宅時間帯に該当するためと想定される。
- ・福貴畑集落センター発の5便目及び9便目の利用客数は他便に比べ少ない状況である。

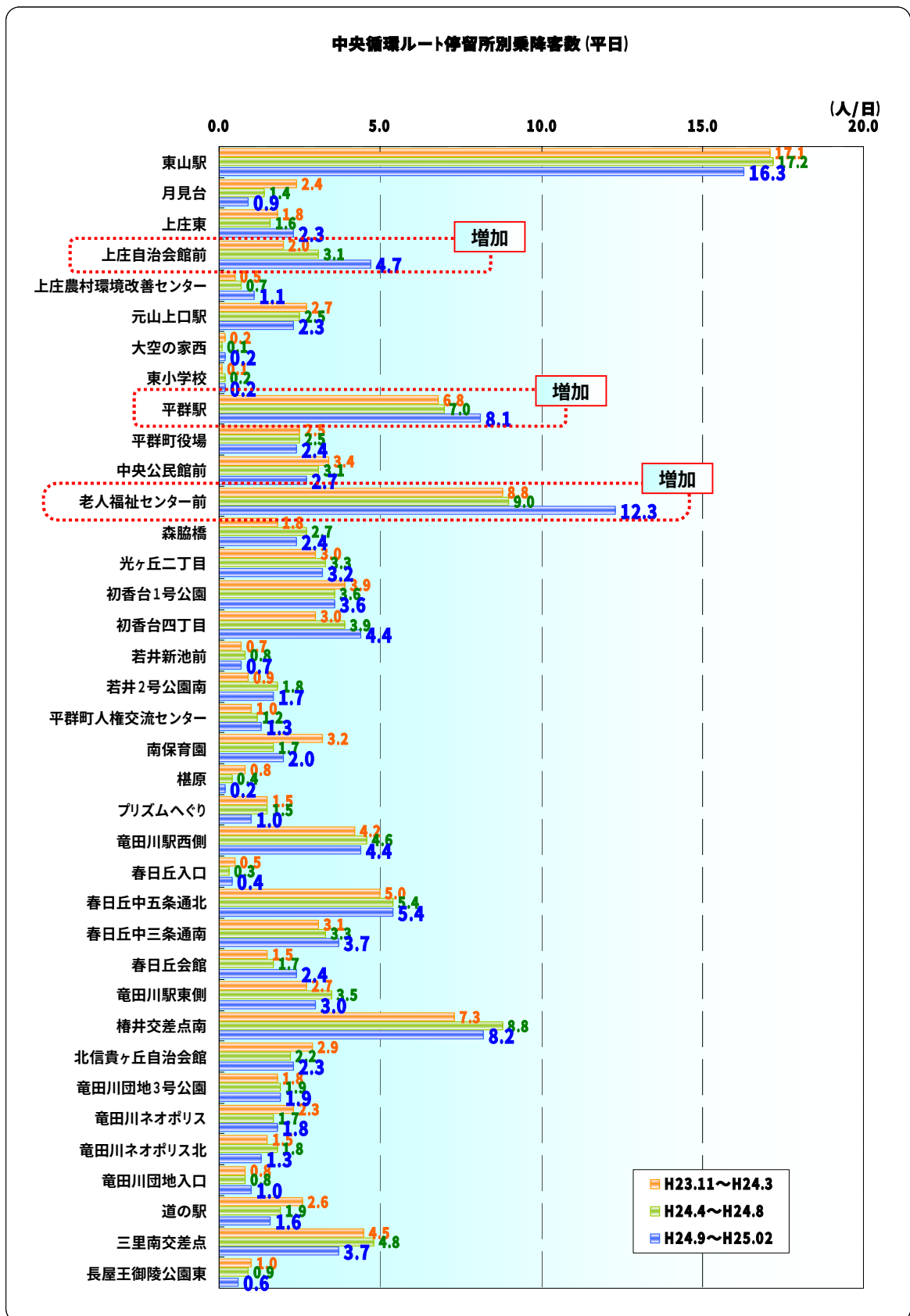
6. 停留所別利用状況

(1) 西山間ルート（日平均乗降客数）



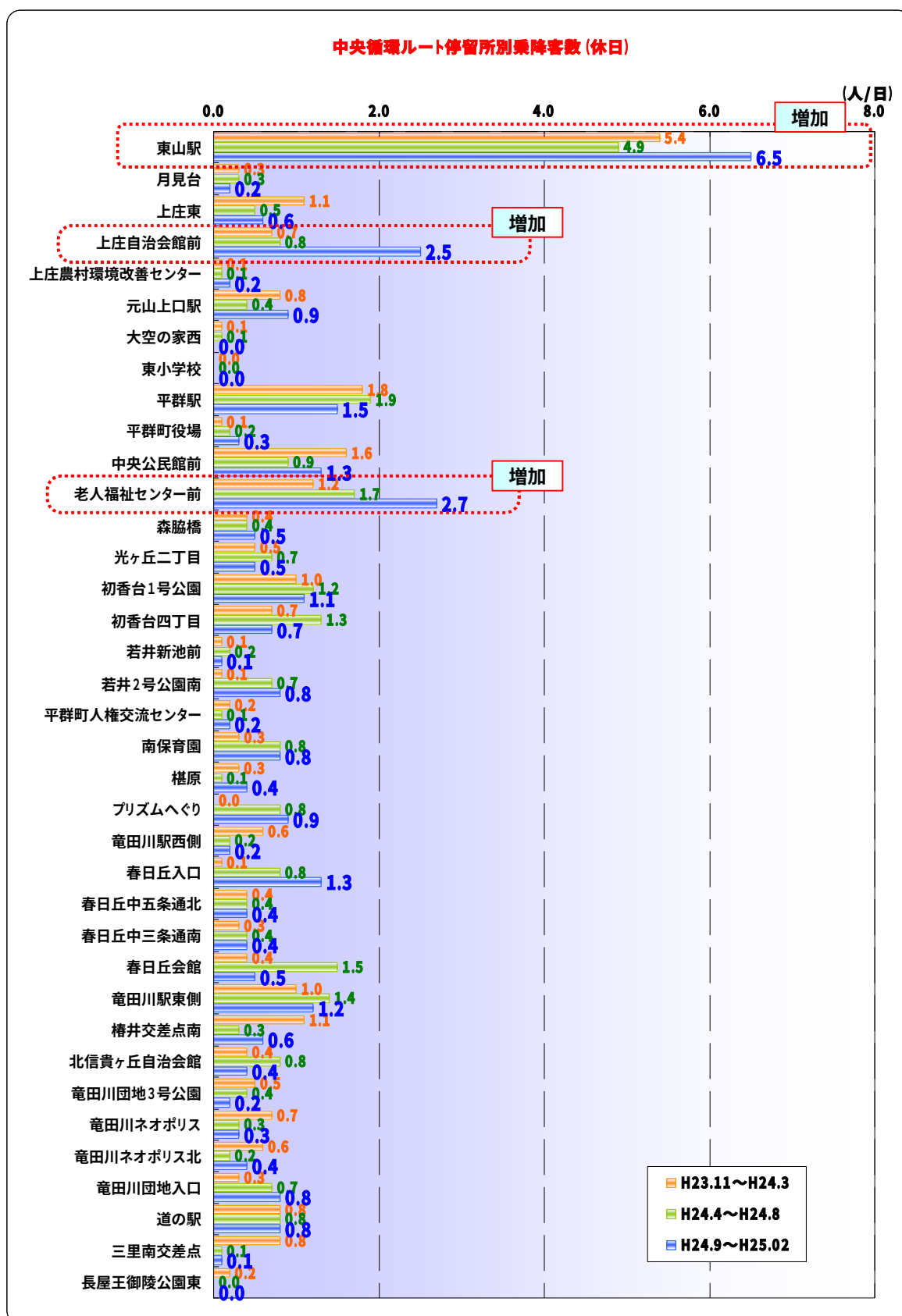
- ・9月の利用促進月間以降、各停留所とも利用客数が増加傾向にある。
- ・平群中学校、西小学校、福貴畑集落センターでの乗降客数が大きく増加している。

(2) 中央循環ルート（平日）



- ・ダイヤ改正や利用促進月間の影響により、各停留所とも利用客数は増加傾向にある。
- ・特に、上庄自治会館前、平群駅、老人福祉センター前は、利用客数が大きく増加している。
- ・一方、ダイヤ改正によって右回りの東山駅停車数は減少したため、利用客数も減少している。

(2) 中央循環ルート（休日）



- ・ダイヤ改正や利用促進月間の影響により、各停留所とも利用客数は増加傾向にある。
- ・特に、東山駅、上庄自治会館前、老人福祉センター前は、利用客数が大きく増加している。